

[http://metalunion.kr/bbs/board.php?bo\\_table=free&wr\\_id=14151#c\\_17690](http://metalunion.kr/bbs/board.php?bo_table=free&wr_id=14151#c_17690)

## ( 声明 ) (株)韓進重工業造船所フィリピン現地法人の労働弾圧中止

### のための**全国建設連盟**、**全国金属労組**共同声明

(株)韓進重工業造船所フィリピン現地法人でほしいままに行われている労働弾圧と人権蹂躪、労災発生で韓国が国際的な恥さらしとなっている。これについて全国金属労働組合と全国建設産業連盟は、労働階級の観点から共同声明を発表することにした。

1)(株)韓進重工業はフィリピン・スービック湾の造船所を建設し、「利潤」創出のみに汲々とすべきではなく、工事現場で働く労働者に対して正当な待遇を補償せよ!

一時は米海軍の軍事基地として活用されもしていたフィリピン・オロンガポ(Ologapo)のスービック(Subic)港に世界で 4 番目に大きな造船所が建っている。ほかならぬ国内造船業第 1 号の歴史を有する(株)韓進重工業だ。70 万坪の広大な地域に造成されている造船所の工事現場は経済自由地域特区に指定され、8 年間は各種税金が免除されるなど、今後莫大な収益が予想されている。

しかし造船所建設以前に現地地域住民に約束した「住居移転費用の補償、雇用安定、地域経済の育成」は守られなかった。住民たちは強制収容されるか住んでいた家を撤去され、崩壊の恐れのある急斜面にテントを張り電気と水道が断たれたまま飢餓と貧困そしてマリアの脅威に苦しめられている。夜中に幼子が病気にでもなれば、ただちに死亡宣告というような苦痛に苦しめられている。

それだけでなく去る 06 年 5 月の造船所の着工から現在まで、各種の安全事故で数十人の労働者が死亡したり災害を被ったりし、その相当数が徹底して隠蔽されている。さる 8 月 3 日から 1 週間、韓国から建設労組が訪問したときにも合計 3 人の労働者が亡くなるなど、平均して週に 1 人の割合で死亡事故が起きている。

フィリピン建設連盟(NUBCW)の情報によれば、「工事現場には安全のための手すりや墜落防止ネットのような基本的な安全装備さえもなく、ヘルメットなどの個人保護具は本人負担で購入しなければならない」と苦しさを訴えている。現在、8,000 人が直接労働者として関わっており、今後 4 万人に拡大されるプロジェクト事業の重要性を勘案すると、現場労働者の生命と健康権は風前の灯であり墓場と化している。

さらには現場で労働中に安全事故によって婚約を前にした 24 才の子を失った 60 代の老母によれば、「わたしは 20 年間現場で働いていても指 1 本怪我しなかったのに、うちの子は韓国企業で働きはじめて 1 か月もたたずに冷たい死体になって帰ってきた」と胸をかきむしった。

2)(株)韓進重工業はこれ以上国際的な恥をさらさず、フィリピン・スービック湾造船所で働く労働者に対する労働条件をただちに改善せよ！

フィリピン労働者に「韓国語わかるか」と質問すると、「Pali Pali Sekya(早くしろ、この野郎)」という。こんな現地事情だから労災は当然な結果かもしれない。韓国特有の非人間的で反労働者的な労務管理システムがフィリピン現地にも適用されているのだ。

わが国の建設現場の労災問題と労働搾取、すべての悪の根源である多段階にわたる下請がフィリピンのスービック湾現地にもそのまま適用されている。スービック湾の造船所には**最高 5 段階の下請労務管理方式**をとっている韓進重工業のやり方も非難されるべきなのは当然だ。フィリピン現地の技術者は2ヶ月間韓国を訪れ、(株)韓進重工業で技術研修を受けて故国に帰り、韓進直属ではなく下請企業に所属して勤務している。法定の最低賃金を支給され、6か月たたずに所属企業がかわったり契約を解除されたりする。6か月以上勤務した者は正規職に転換するというフィリピンの労働法を回避するためだ。現場のお粗末な安全管理によって労災を被っても、すべてを下請企業に転嫁する状況だ。

「こっちでしかしたクセは、あっちに行っても隠しようがない」ということわざが外国に投資している現在の韓国諸企業に見合う適切な表現だ。

フィリピン現地の人々が感じている反韓国感情は行き着くところまで達した状態だ。韓進重工業はフィリピンの解雇労働者に対する労働弾圧をただちに中止し、誠実な交渉に臨まなければならない。解雇労働者は大部分が家族持ちだ。彼らの生存権にそっぽを向くならば韓国企業に対する対外的信用度が下落し、反韓国感情が爆発したときには収拾のつかない状況に直面するだろう。(株)韓進重工業がグローバル企業として進もうとするならば、ただちに労働弾圧を中止しなければならないだろう。

あわせて先進国の企業水準に相応しい労働条件に改善すべきことを再度促す。

#### <要求事項>

**解雇労働者をただちに復職させ、労働弾圧をちゅうしせよ**

**(株)韓進重工業はフィリピンの労働法を遵守せよ**

**ILOの労働権を尊重し、産業安全保健規定の国際基準を遵守せよ**

**現場労働者の生命権と健康権を保障せよ**

**建設現場の悪の根源、多段階の下請を撤廃し適正賃金を保障せよ**

2008年9月10日

**全国建設産業労働組合連盟・全国金属労働組合**